

みずほCustomer Desk Report 2018/11/27号(As of 2018/11/26)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

|             | USD/JPY   | EUR/USD | EUR/JPY        | 公示仲値    | 113.05        |
|-------------|-----------|---------|----------------|---------|---------------|
|             |           |         |                | GBP/USD | AUD/USD       |
| TKY 9:00AM  | 112.92    | 1.1338  | 128.05         | 1.2815  | 0.7233        |
| SYD-NY High | 113.65    | 1.1383  | 128.90         | 1.2864  | 0.7276        |
| SYD-NY Low  | 112.88    | 1.1325  | 127.95         | 1.2797  | 0.7213        |
| NY 5:00 PM  | 113.60    | 1.1328  | 128.68         | 1.2806  | 0.7220        |
| NY DOW      | 24,640.24 | 354.29  | 日本2年債          | -0.1500 | ▲1.00bp       |
| NASDAQ      | 7,081.85  | 142.87  | 日本10年債         | 0.0800  | ▲1.00bp       |
| S&P         | 2,673.45  | 40.89   | 米国2年債          | 2.8324  | 1.88bp        |
| 日経平均        | 21,812.00 | 165.45  | 米国5年債          | 2.8876  | 1.62bp        |
| TOPIX       | 1,632.20  | 3.24    | 米国10年債         | 3.0581  | 1.28bp        |
| ソコ日経先物      | 21,960.00 | 475.00  | 独10年債          | 0.3600  | 2.20bp        |
| ロンドンFT      | 7,036.00  | 83.14   | 英10年債          | 1.4075  | 2.85bp        |
| DAX         | 11,354.72 | 162.03  | 豪10年債          | 2.6395  | ▲2.05bp       |
| ハンセン指数      | 26,376.18 | 448.50  | USDJPY 1M Vol  | 6.60    | ▲0.14%        |
| 上海総合        | 2,575.81  | ▲3.67   | USDJPY 3M Vol  | 7.00    | 0.02%         |
| NY金         | 1,222.40  | ▲0.80   | USDJPY 6M Vol  | 7.54    | ▲0.01%        |
| WTI         | 51.63     | 1.21    | USDJPY 1M 25RR | -0.85   | Yen Call Over |
| CRB指数       | 180.30    | 0.70    | EURJPY 3M Vol  | 8.61    | 0.00%         |
| ドルインデックス    | 97.07     | 0.15    | EURJPY 6M Vol  | 9.03    | ▲0.07%        |

【昨日の指標等】

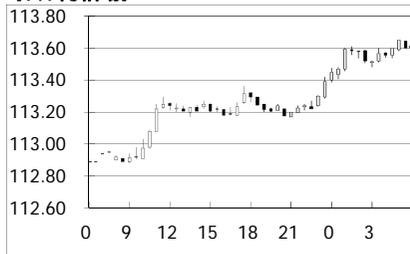
| Date   | Time  | Event  | 結果                   | 予想               |
|--------|-------|--|----------------------|------------------|
| 11月26日 | 18:00 | 独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)                         | 11月 102.0/98.7/105.4 | 102.3/99.2/105.3 |
|        | 23:00 | 欧 ドラギECB総裁「ユーロ圏の経済は幾分失速しているものの、段階的な減速は正常な動き」 |                      |                  |
| 11月27日 | 00:30 | 米 ダラス連銀製造業活動指数                               | 11月 17.6             | 24.5             |

【本日の予定】

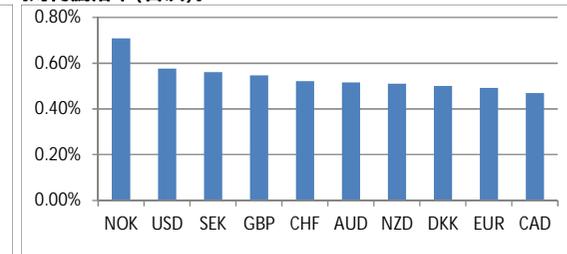
| Date   | Time  | Event                              | 予想        | 前回    |
|--------|-------|------------------------------------|-----------|-------|
| 11月27日 | 22:30 | 米 クラリダFRB副議長講演                     | -         | -     |
| 11月28日 | 00:00 | 米 消費者信頼感指数                         | 11月 135.9 | 137.9 |
|        | 04:30 | 米 ポスティック・エバンス・ジョージ各地区連銀総裁がパネル討論に参加 |           |       |

|        |   |
|--------|---|
| 東京     | 東京時間のドル円は112.92レベルでオープン。明け方は様子見ムードの中112.90台を堅調に推移していたが、日経平均株価が100円超に上げ幅を拡大すると、円売りが優勢となり113.29まで上昇。その後も堅調な株式市場を背景に、113.20付近を底堅く推移し、113.22レベルで海外に渡った。   |
| ロンドン   | ロンドン時間のドル円は113.22レベルでオープン。特段材料がない中狭いレンジで推移。欧州時間の値幅は19銭にとどまり、113.24レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1349レベルでオープン。イタリ政府がEUによる制裁発動回避に向け協議をしているとの関係筋からの情報が報じられるとユーロは一時1.1383まで上昇した。しかし、その後公表された独IFOが予想対比下振れした事やECBブラト専務理事によるイタリ調達コスト上昇への言及がユーロ売りを呼びユーロドルは下落。1.1357レベルでNYに渡った。   |
| ニューヨーク | NY時間のドル円は113.24レベルでオープン。先週のブラックフライデーの売上が非常に好調だったことから、今年の年末商戦が近年稀にみる良好な結果になるのではとの期待感が強まり、先週大幅に下落した米株は本日高値寄り、米金利も序盤から上昇基調。リスクオフの様相を呈するなか、ドル円も一本調子で上昇。先週1週間で約10%値下がりし、2016年1月以来となる大幅安を記録したWTI原油が本日上げに転じたことも支援材料となり、9ヶ月平均が一時387ポイント高を記録するなか、ドル円は海外時間の高値113.36を上抜けたとストップを巻き込みながら113.50を突破し、113.61まで上昇。米株や米金利の上昇一服を受け、ドル円も一旦は113.49まで小弛んだが、米株が再び上昇に転じたことからドル円は一段高となり113.65をつけ、113.60レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは、1.1357レベルでNYオープン。朝方は一時1.1375まで上昇するが、ドラギECB総裁が「最近の経済指標は予想よりも弱く、大規模な金融緩和が依然必要」との見解を表明したことや、米金利上昇を受けたドル高に圧され、1.1325まで下落したが、堅調な株価を横目に底堅く推移するユーロ円にサポートされ、この水準では下げ止まり、1.1328レベルでクロス。 |

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

| 通貨ペア  | USD/JPY         | EUR/USD       | EUR/JPY         |
|-------|-----------------|---------------|-----------------|
| 想定レンジ | 113.00 ~ 114.00 | 1.1280-1.1380 | 128.20 ~ 129.20 |

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場のドル円相場は堅調な展開。アジア時間から堅調な値動きを示していたが、海外時間に入ると欧州株、米国株ともに大幅上昇し、リスクセンチメントの改善を受け、海外時間にもう一段の上昇を見せた。ドル円は113.65まで上昇し、東京時間朝方は113.60近辺で推移している。リスクセンチメントの改善は見られたものの、今月30日から開催予定のG20に対する警戒感に加え、月末も近いことから、やや方向感の取りづらい状況が続くであろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 福田・森谷